

政策番号	15	政策分野	地域福祉
------	----	------	------

基本方針	住民が主体的に地域福祉活動に取り組むことを通して、住民自治の機能をさらに高めるとともに、公的な福祉制度・施策を提供する行政や公共的団体が密接に連携しともに実践する協働の取組の展開を図ることにより、地域のなかでひとりひとりが自己決定に基づいて自立した生活を実現する。これらの取組を原動力として「地域の福祉力」をつむぎ、すべての住民の基本的な人権が尊重され、だれもがくらしやすい地域の実現をめざす。
------	---

担当局	保健福祉局	共管局	
-----	-------	-----	--

政策に関する主な分野別計画等	京・地域福祉推進指針
----------------	------------

### 政策の評価

#### 1 客観指標評価

政策の客観指標評価	23年度 評価値	32年度 目標値	24 年度	25 年度	26年度評価				
					前回値	最新値	目標値	達成度	評価
1 民生委員活動数(件)	225,478	-	a	b	258,065	274,185	263,752	104.0%	a
2 老人福祉員訪問者数(人)	30,042	-	a	a	32,314	33,855	32,314	104.8%	a
			a	a					a

施策の客観指標評価		参照 ページ	評価		
施策番号	施策名		24年度	25年度	26年度
1501	地域の福祉ニーズの把握(2指標)	165	a	a	b
1502	地域におけるつながりの構築(3指標)	167	b	a	b
1503	関係者の連携・協働の推進(1指標)	169	a	a	a
1504	地域福祉を通じた安心・安全のまちづくり(2指標)	171	a	a	a
(4施策平均)			a	a	a

政策の客観指標総合評価 (政策の客観指標評価:施策の客観指標評価=1:0.5)	24年度	25年度	26年度
	—	—	a

#### 2-1 市民生活実感評価

番号	設問	評価		
		24年度	25年度	26年度
1	社会的に弱い立場にある高齢者や障害のあるひとが、地域ぐるみで見守られている。	c	c	c
2	地域福祉活動などのボランティア活動に参加しやすい地域づくりが進んでいる。	c	c	c
3	地域において福祉にかかわる民生委員などのボランティアのひとびとが活発に活動している。	c	c	c
4	地域のつながりが、福祉活動や防犯・防災の取組に役立っている。	c	c	c
市民生活実感調査総合評価		c	c	c

#### 2-2 政策の重要度(27政策における市民の重要度)

24年度		25年度		26年度	
順位	%	順位	%	順位	%
17	13.2%	21	77.8%	22	78.6%

### 3 総合評価

<b>B</b>	<b>政策の目的がかなり達成されている</b>		
<p>【客観指標】●民生委員活動件数については、関係団体との協働や、全国民生委員児童委員連合会独自による地域福祉活動の件数が増加した結果、過去最高値を上回り、b→a評価と改善した。</p> <p>●老人福祉員訪問者数については、高齢者福祉に関する養成研修を受けたボランティアや関係機関との連携により、一人暮らしの高齢者が地域で安心して健やかに暮らせる体制整備に取り組んできた結果、昨年度に更新した過去5年間の最高値をさらに上回り、3年連続a評価と高い評価で安定している。</p> <p>【市民の実感】●市民の実感は、全体として昨年度と同様の評価であった。</p> <p>●全設問の多数回答が「どちらとも言えない」であり、3年連続c評価が続いている。地域福祉に対する市民の関心と理解が十分に広がっていないことによると考えられる。</p> <p>【総括】●地域の福祉力の向上に向け、民生委員活動の促進やボランティア等に参加しやすい地域づくりなどにより市民の実感を高める必要はあるものの、関係者・関係機関が密接に連携した取組は着実に進捗している。</p> <p>●こうしたことを総合的に勘案し、政策の目的は、かなり達成されていると評価する。</p>		25年度	B
		24年度	B

#### 今後の方向性の検討

#### <この政策を構成する施策とその総合評価(客観指標評価+市民生活実感評価)>

施策番号	施策名	総合評価			参照ページ
		24	25	26	
1501	地域の福祉ニーズの把握	B	B	B	166
1502	地域におけるつながりの構築	C	B	C	168
1503	関係者の連携・協働の推進	B	B	B	170
1504	地域福祉を通じた安心・安全のまちづくり	B	B	B	172

#### <今後の方向性>

- 「地域の福祉力」をつむぎ、高め、地域における課題や状況変化に対応するため、平成26年4月に「京(みやこ)・地域福祉推進指針 2014」を策定し、「優しさがあふれるまちづくり」を目指し、引き続き、関係機関とのネットワークの強化等により、地域の福祉ニーズの把握に努めるとともに、地域のつながりの構築に向けた担い手の育成や住民主体の取組への支援を行う。
- また、関係者の連携・協働により、住民の権利保障・擁護に向けた取組を進めるほか、災害発生時における要援護者への支援や福祉避難所の運営など、地域福祉を通じた安心・安全のまちづくりを推進する。
- 地域福祉に対する市民の理解と関心が広がるよう、民生委員活動等の更なる促進やボランティア等に参加しやすい地域づくりなどを推進する。

政策名	15	地域福祉
-----	----	------

指標名	民生委員活動数（件）
-----	------------

担当部室	生活福祉部	連絡先	251-1175
------	-------	-----	----------

**1 指標の説明**

本市民生委員の相談・支援及びその他の活動件数

**2 指標の意味**

自治・協働による地域の福祉力を示す指標

**3 算出方法・出典等**

算出方法：全数調査  
出典：事業担当課調べ

**4 数値**

10年後の(平成32年度)目標値	平成23年度評価値	平成32年度目標値	根拠
	225,478	-	

	前回数値	最新数値	推移	単年度目標値		
	24年度	25年度		数値	根拠	達成度
数値	258,065	274,185	16,120件増	263,752	平成18年度以降の過去最高値	104.0%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						

**5 評価基準**

最新の数値が過去5年間の  
a：最高値以上  
b：最高値未満～上中間値（最高値と平均値の間）以上  
c：上中間値未満～平均値以上  
d：平均値未満～下中間値（平均値と最低値の間）以上  
e：下中間値未満

**6 基準説明**

当該指標については民間部門の寄与度が高いことから、過去5年間の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。  
最高値：263,752件（平成23年度）  
平均値：252,299件  
最低値：225,478件（平成22年度）

**7 評価結果**

24	25	26
a	b	a

指標名	老人福祉員訪問者数（人）
-----	--------------

担当部室	長寿社会部	連絡先	251-1106
------	-------	-----	----------

**1 指標の説明**

老人福祉員が訪問している一人暮らし高齢者数

**2 指標の意味**

高齢者を支えるネットワークの構築がどれだけ進んでいるかを示す指標

**3 算出方法・出典等**

算出方法：全数調査  
出典：事業担当課調べ

**4 数値**

10年後の(平成33年度)目標値	平成23年度評価値	平成33年度目標値	根拠
	30,042	-	

	前回数値	最新数値	推移	単年度目標値		
	24年度	25年度		数値	根拠	達成度
数値	32,314	33,855	1,541人増	32,314	過去5年間の最高値	104.8%

	全国順位	中長期目標				備考
		数値	目標年次	達成度	根拠	
数値						

**5 評価基準**

最新の数値が過去5年間の  
a：最高値以上  
b：最高値未満～上中間値（最高値と平均値の間）以上  
c：上中間値未満～平均値以上  
d：平均値未満～下中間値（平均値と最低値の間）以上  
e：下中間値未満

**6 基準説明**

過去5年間の数値を基に、最高値以上をa、平均値以上をcとし、最低値も含めた按分で基準を設定した。  
最高値：32,314人（平成24年度）  
平均値：29,890人  
最低値：27,578人（平成20年度）

**7 評価結果**

24	25	26
a	a	a